

ひびきあい

NPO法人全日本シニアアンサンブル連盟 広報誌



全国大会のご報告

盛会だった「マスクの全国大会」

第16回全国大会 in 取手 大会会長

岡村 斉能

当連盟主催の第16回全国大会 in 取手はコロナ禍で半年間延期しましたが去る5月15日、取手市民会館大ホールにて滞りなく完遂することが出来ました。ご協力下さった関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

当日の天候、全体の進行、客席の状況（1000名収容の会場に、お客様が250名、出演者220名、計470名）も順調で13楽団の演奏も各団とも落ち着いたよい演奏でした。会場の響きがよかったのかも知れません。アトラクションのJGカルテットもさすがにプロの演奏、サクソスのやわらかい音色のハーモニーが素晴らしく、会場全体を魅了し、万雷の拍手でした。

今回、茨城県で開催したのは、過去10年間で7楽団が誕生し、県連盟が結成され、交歓演奏会の実施などが千葉県に続いて素晴らしいものがあるからです。今回6楽団の殆どの団員が出演し堂々たる演奏を披露しました。全く期待通りで将来さらに飛躍するものと嬉しく存じています。

私たちのSE普及活動は首都圏から全国に徐々に波及してゆくことを目指しています。全国大会は今後も2年に一度会場を代えて催して参ります。皆様が共存共栄、ますますSEが楽しいものになるよう全シ連も努力を続けて参ります。